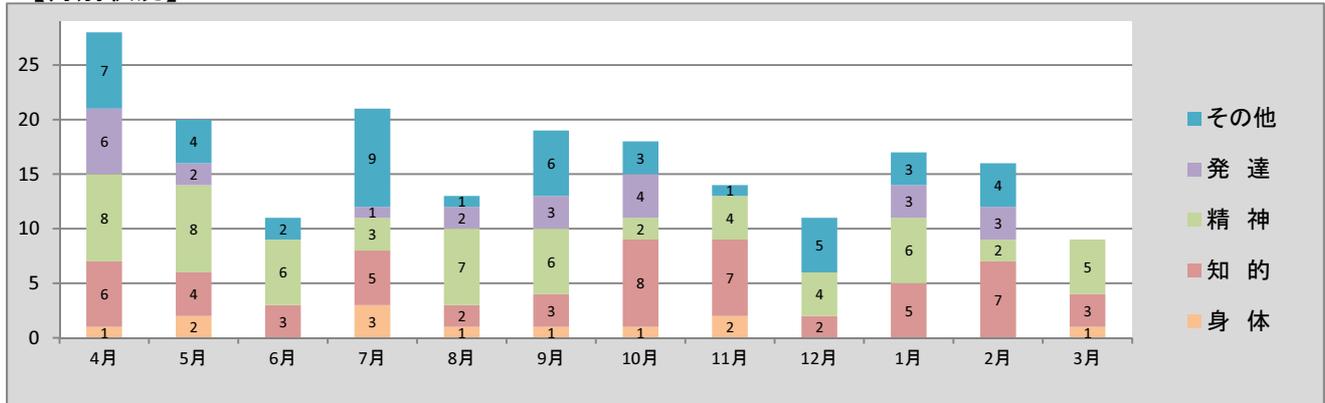


# 札幌障がい者就業・生活支援センター たすく 平成25(2013)年度 報告

## 1. 新規相談の状況

【月別状況】



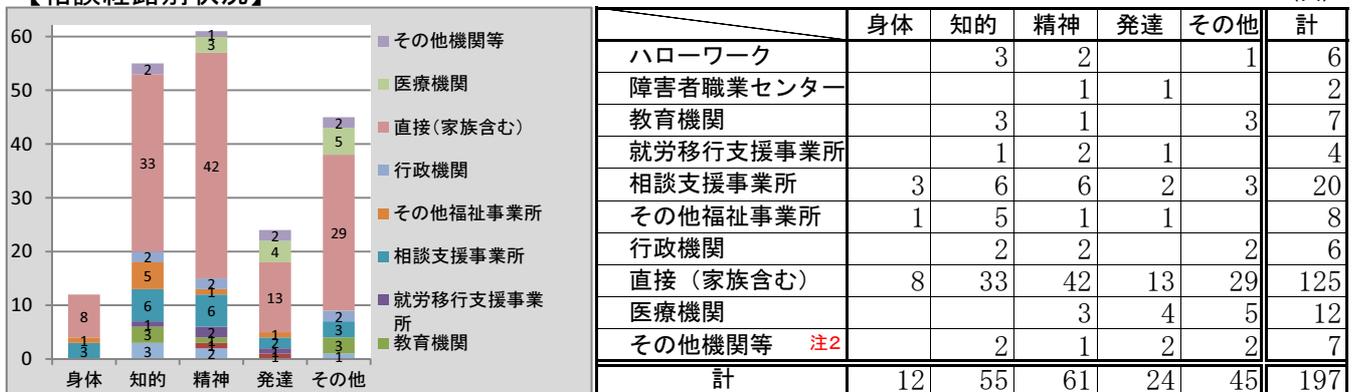
(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
身体	1	2		3	1	1	1	2				1	12
知的	6	4	3	5	2	3	8	7	2	5	7	3	55
精神	8	8	6	3	7	6	2	4	4	6	2	5	61
発達	6	2		1	2	3	4			3	3		24
その他注1	7	4	2	9	1	6	3	1	5	3	4		45
計	28	20	11	21	13	19	18	14	11	17	16	9	197

※注1 その他… 難病、高次脳機能障がい、障がい内容不明を含む

【相談経路別状況】

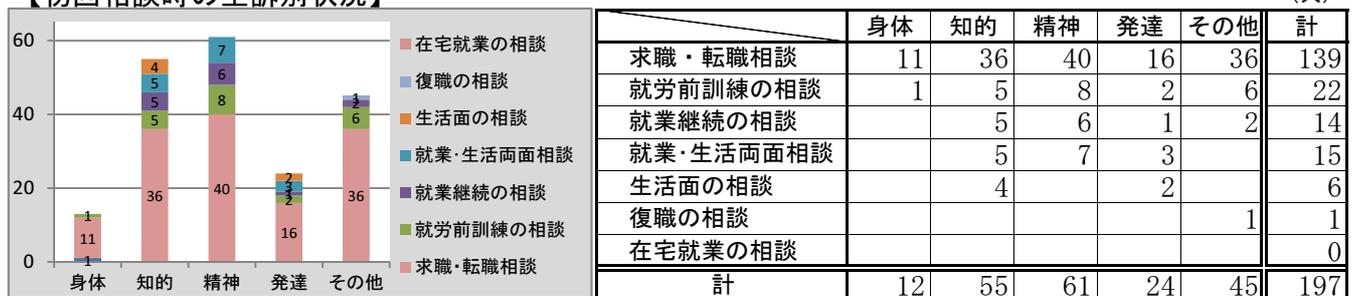
(人)



※注2 その他機関… 若者サポートステーション、職業能力開発校 など

【初回相談時の主訴別状況】

(人)

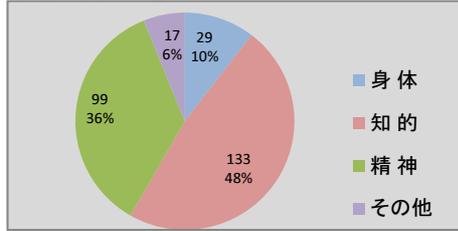


新規相談の件数は、昨年度比▲28件と減少しました。

しかしながら、ご本人・ご家族からの直接的なご相談の割合が高くなっており(63%←昨年度49%)、ニーズを把握し、その方に合った道すじづくり(就職や就業継続にむかう取り組み方法や福祉・労働など関係機関への連携要請など)に、時間と労力を注ぐこととなりました。

## 2. 登録者状況

### 【障害別状況】

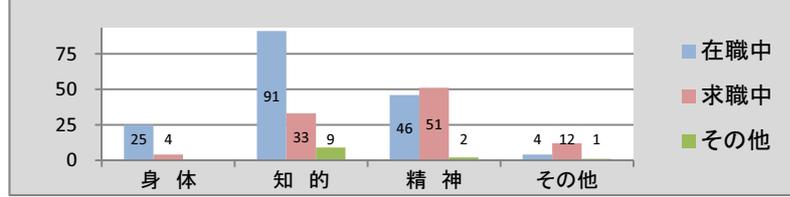


(人)

	登録者	内 発達障がい 診断あり	
		人数	割合
身体的	29	2	6.9%
知的	133	44	33.1%
精神	99	43	43.4%
その他	17	10	58.8%
計	278	99	35.6%

※注3 手帳所持者は手帳種で登録

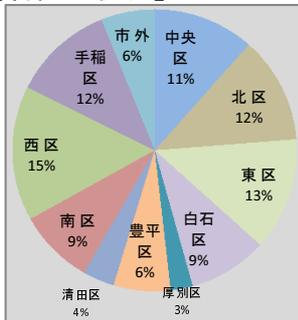
### 【就業状況別状況】



(人)

	在職中	求職中	その他	計
身体的	25	4	0	29
知的	91	33	9	133
精神	46	51	2	99
その他	4	12	1	17
計	166	100	12	278

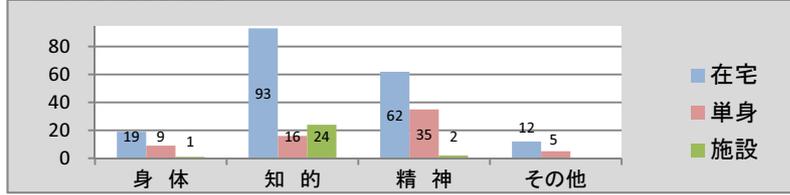
### 【居住区状況】



	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	市外
身体的	4	2	0	2	0	2	1	1	6	10	1
知的	13	20	23	12	3	9	6	14	17	9	7
精神	12	10	11	10	3	6	2	9	15	12	9
発達	2	2	2	0	1	0	1	0	1	1	0
その他	1	0	0	1	0	1	0	0	4	0	0
計	32	34	36	25	7	18	10	24	43	32	17

注3 市外… 石狩市、江別市、北広島市、長沼町 他

### 【生活状況別状況】



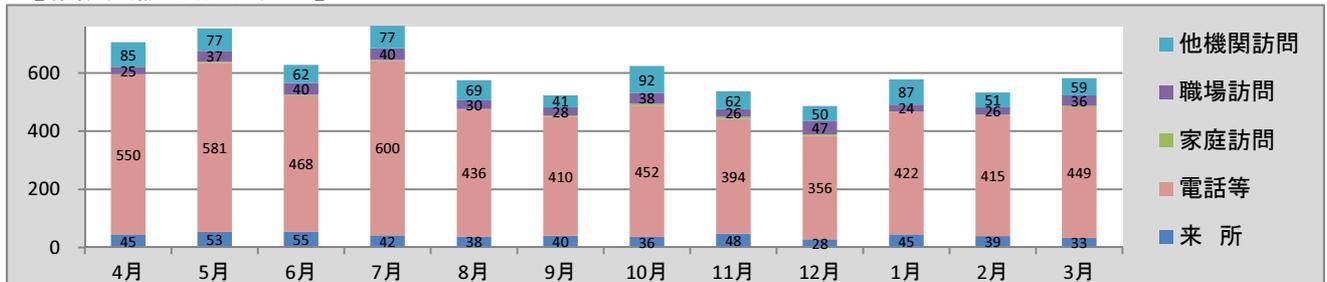
(人)

	在宅	単身	施設	計
身体的	19	9	1	29
知的	93	16	24	133
精神	62	35	2	99
その他	12	5	0	17
計	186	65	27	278

年度当初、227名登録でスタートし相談を進めるなかで51名の方を新規に登録しています。  
 在職中の方は昨年度より21名増えて166名となりました。  
 来年度、一人でも多くの方と「就職できた」「働いて良かった」と喜びを分かりあえるよう、地域の皆さんに協力頂きながら、頑張っていきたいと思っております。

## 3. 相談支援の活動状況

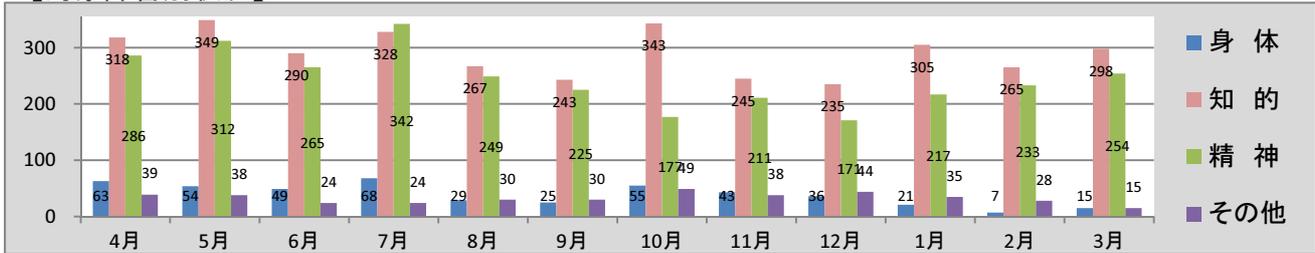
### 【相談支援方法別状況】



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
来所	45	53	55	42	38	40	36	48	28	45	39	33	502
電話等	550	581	468	600	436	410	452	394	356	422	415	449	5,533
家庭訪問	1	5	3	3	2	4	6	7	5	0	2	5	43
職場訪問	25	37	40	40	30	28	38	26	47	24	26	36	397
他機関訪問	85	77	62	77	69	41	92	62	50	87	51	59	812
計	706	753	628	762	575	523	624	537	486	578	533	582	7,287

### 3. 相談支援の活動状況 (つづき)

【対象障害別状況】



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
身体	63	54	49	68	29	25	55	43	36	21	7	15	465
知的	318	349	290	328	267	243	343	245	235	305	265	298	3,486
精神	286	312	265	342	249	225	177	211	171	217	233	254	2,942
その他	39	38	24	24	30	30	49	38	44	35	28	15	394
計	706	753	628	762	575	523	624	537	486	578	533	582	7,287

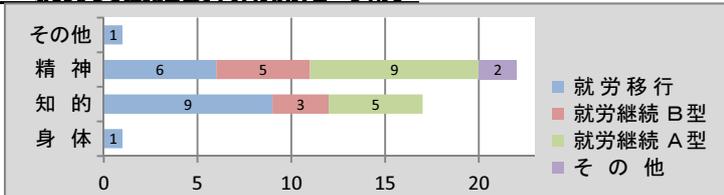
担当職員の異動や育児休業取得もあり、その穴埋めをしようと、地域を駆けずり廻ったのですが、相談支援総件数は昨年度比▲1,535件とダウンしました。

その一方で、職場定着支援を丁寧にと意識した結果、職場訪問回数は昨年度比+30件と増えています。

「〇〇さんの職場、しばらく行けてないよね！来週中には何とか時間作って…」といった咳きがよく聞かれました。

また、平成26年1月からは、就労系サービスの利用に際しても「サービス等利用計画」が必要（セルフプランも可）と制度変更があったこともあり、相談支援事業所との連携機会が増えてきています。相談支援事業所のみならず、今まで以上に顔の見える関係を構築し、相互の機能や役割を再確認していく必要性を感じています。

### 4. 就労支援施設利用開始 状況



	身体	知的	精神	その他	計
就労移行	1	9	6	1	17
就労継続 B型		3	5		8
就労継続 A型		5	9		14
その他			2		2
計	1	17	22	1	41

札幌では、就労系サービス事業所が増え続けており、各事業所の特色や取り組みなどを把握しきれない状況です。とは言え、たすくでの面談だけで、ご本人の働く力を把握することは難しく、毎日通って作業やプログラムに参加するなかで働く意欲や自信を高めていける「就労移行支援事業所」のみならず、みな様に協力頂くことは必要不可欠です。見学同行等の機会を捉えて、事業所の各種取り組み内容や特徴などを把握して、役割分担や連携していただける関係を構築していきたいと思っております。

就労移行支援事業所の推移をみると、平成25年4月1日＝46事業所・総定員578名だったのが、平成26年3月1日＝50ヶ所・総定員648名と、今年度内に4事業所・定員70名分増加しています。

年度当初、就労移行支援事業所のみならず、就職者数や定着率、作業やプログラム内容などの調査回答協力いただいた情報を基に、その方の希望にマッチする事業所を選択できるよう、複数個所の見学や体験利用の支援を進めました。

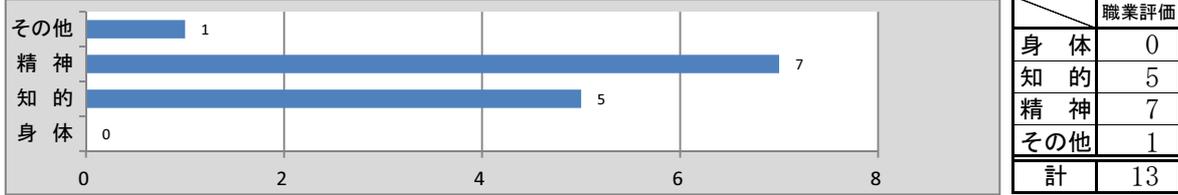
就労移行支援事業所を利用開始された後の情報共有、連携や役割分担についても、様々な支援機関・支援者のみな様と試行錯誤しています。

一方で、就労継続支援 A 型事業所も激増しています。

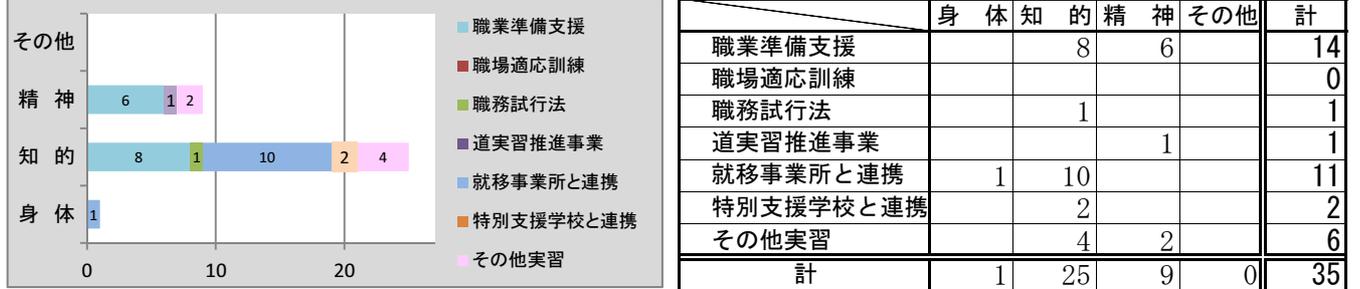
平成25年4月1日＝58事業所・総定員1,153名だったのが、平成26年3月1日＝70事業所・総定員1,420名。この一年間のあいだに、12事業所・267名分の増加となっています。

就労継続支援 A 型事業所に通って所得を得ながら一般就労を目指すことができれば…と、安易に利用を開始された結果、体調を崩してしまわれるケースが散見されています。計画的な事業所指定のあり方など、地域課題として取り組む必要性を感じています。

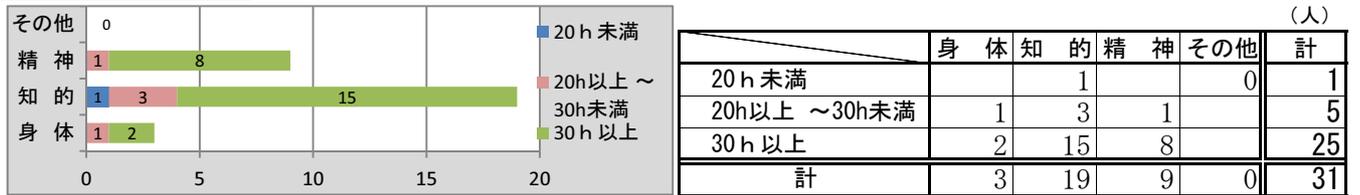
### 5. 職業評価依頼 状況



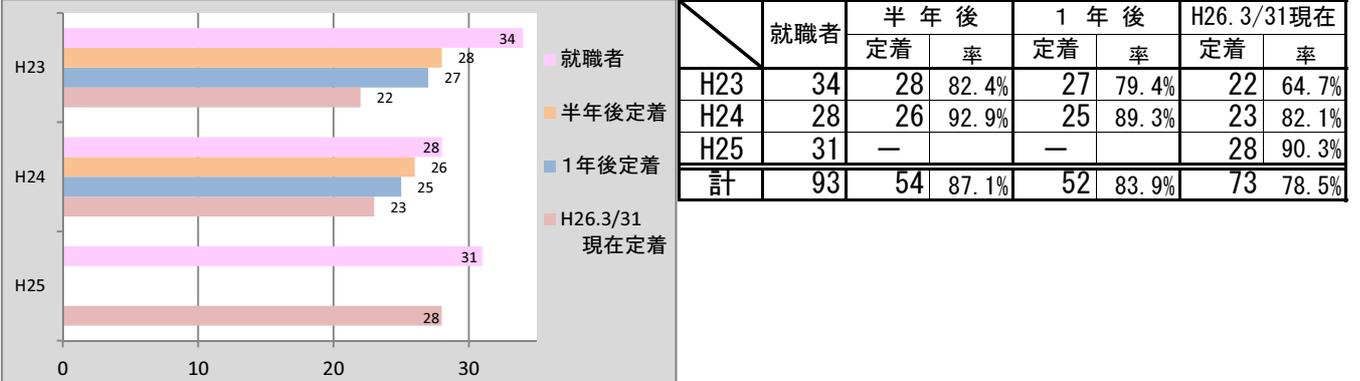
### 6. 職場実習・職業準備支援 実施状況



### 7. 就職 実施状況



### 8. 職場定着状況



今年度は、企業からの雇入れ相談を契機に、ハローワークや障害者職業センターに協力いただき、業務内容の調整や切り出しを行い、職場内体制について協議等を進めたうえで、マッチングを検討し、就職に至るケースが多くありました（8件、全体の25%）。

平成23年度に就職された方の現時点での定着率が現在64.7%まで落ちています。採用当初の集中支援はもちろんのこと、就職から2年、3年と経過するなかでも継続的にフォローしていける体制を築いていくことの大切さを考えさせられます。職場は変化（人事異動や体制、業務システムなど）していくのが当たり前である事を認識するとともに、ご本人自身が仕事に求めるモノ（所得だけでなく、自身の存在意義なども含め）が変化することも当たり前であると認識し、就職当初から「キャリア形成」について職場とも共有していく支援も必要となってきていると感じています。

平成26年度も、地域関係機関のみな様と顔の見える信頼関係を築いて、一人でも多くの「働きたい」「働き続けたい」をサポートしてまいります。ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成26年 4月21日

札幌障がい者就業 生活支援センター たすく スタッフ一同